



誠心ファミリー

第
12
号

発行日 平成18年4月15日(土)
発行者 誠心会会長 越智 斉
呉市本通6-2-23 ☎/FAX0823-25-0460
谷本誠一 E-mail:sss2001@nifty.com
<http://homepage2.nifty.com/ss2001/>

民生交通委員としての提言が採用 高齢者生きがい対策で谷本私案



呉市会議員 谷本誠一

6月定例会で谷本議員は、再選後2度目の民生交通委員に就任しました。これは福祉、医療、衛生、交通を所管します。

同委員会では、「高齢者が元気で暮らせるまちづくり」をテーマに所管事務調査を行いました。1月26日と2月14日の委員会では、団塊世代の定年退職後を想起しつつ委員間の議論を集約する中、谷本委員は3点の具体策を提案し、その殆どが3月定例会本会議での委員長報告の文面に採用されました。

①**スポーツ・趣味グループに常設会場を提供** スポーツ・趣味グループを公募登録して、学校統廃合による廃校を活用しての常設会場を提供。そのグループが地域の子ども達をボランティアで指導する等、生きがいを持つことができる。

②**地域密着型の市民農園支援制度導入を!** 遊休農地所有者から農地を公募し、それを登録。一方、定年退職後畑作に挑戦意欲を持つ方々を公募し、登録。グリーンヒル郷原での研修修了者に対し、住まいに近い登録遊休農地とマッチングさせ、農作物を耕作させる。

③**運動推進員や「きらりすと」を高年齢サロン等に活用** 運動推進員や呉市ボランティア登録制度「きらりすと」等をふれあい・いきいきサロンや老人クラブ等に活用させる。

特に③において谷本委員は、縦割り行政の弊害を克服し、担当部署相互の情報交換を密にし、協力し合うよう、当局に訴えました。

観光クルーズが予算化！観光立市へ向け始動！

谷本議員が教育経済副委員長を務めた平成16年度に要望していた、大和ミュージアムを核とし、呉市の島々を巡る観光クルーズ事業が平成18年度予算に組み込まれました。

アレイからすこじまの潜水艦を船上から眺望する2ルートが検討されています。④呉港→江田島(小用港上陸)→倉橋(海の駅上陸)→鹿島のだんだん畑を船から眺望→下蒲刈→音戸の瀬戸→呉港⑤呉港→下蒲刈(丸屋漁港上陸)→豊(御手洗港上陸)→グリーンピアせとうち(専用港上陸)→呉港



▲桂浜の「くらはし海の駅」

グリーンピアせとうち、料金一括収受導入実現



▲新生グリーンピアせとうち

6月定例会で「グリーンピアせとうち設置条例」が可決され、谷本議員が要望していた、入場ゲートでの駐車料一括徴収方式が採用されました。既存のグリーンピア安浦では、大人一人に対し420円が課され、家族連れに負担が重くのしかかっていました。委託会社が入場料無料化に伴い入場ゲートを廃止し、駐車場毎に料金徴収を検討していたことに対し、ゲートを活用し、1回のみ駐車料で済むよう提案していたものです。その結果、車1台500円に決まりました。

一般質問 学校統廃合新計画で目標年次化実現



▲会派を代表しての谷本

9月12日の定例会で、谷本議員は再選後2度目の一般質問に立ちました。その中で学校統廃合計画の時期が不明瞭な点を指摘し、目標年次を設定すべきと訴えました。それを受け翌2月15日の教育経済委員会で、8町合併後の新計画として目標年次が示されました。

また谷本議員が平成16年に主張していた中学校区にとらわれない小学校統合が、この度の新計画に初めて盛り込まれました。原小学校を東畑中学校区でない阿賀小学校に、落走小学校を吉浦小学校区でない天応小学校に統合させ、中学校区も変更する内容です。

阿賀マリーナ整備は不法係留対策への重点化を

谷本議員は一般質問の中で、平成17年度末に竣工予定の阿賀マリノポリス埋立造成地でのマリーナ建設計画についても言及。県条例に基づき、不法係留対策の受け皿として、敢えて公共が整備するとの考え方なら、必要最小限の整備、海上施設のみで十分対応でき、建設コストも大幅ダウンします。そこで「当初計画での海洋型レジャー施設を民間誘致する、セレブ・庶民両用のコンセプトを、この際庶民専用対応に変更すべきと訴えました。



▲庶民向け廿日市マリーナ

大和ミュージアム振興策での提案が悉く実現！ 中央棧橋から直通路新設に寄与



▲科学館オープン時に長蛇の列

平成17年4月23日にオープンした大和ミュージアムは、予想を遙かに上回り、年度末で161万人の来館者で賑わいました。19年4月1日には対面に、海上自衛隊資料館が退役潜水艦を前面配置し、当分大和ブームは続くと思われています。

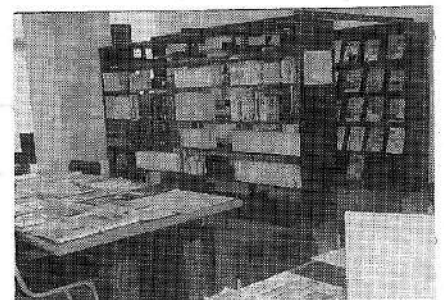
谷本議員は、同科学館に関連して様々な提案をし、その殆どが実現しました。例えば①**中央棧橋ロータリーから科学館への直通路新設**です。当初は棧橋ビル出口からロータリーを一旦出て大回りしなければ科学館に行けませんでした。9月2日から10月20日迄の工期で170万円をかけ、境界壁を一部壊し、横断歩道を設置しました。②**科学館壁面への看板設置**です。建物そのものに看板がないため判り難く、正面玄関を背に観光客が記念撮影する際もネックとなっていました。17年度残予算で18年3月17日に正面看板を取り付け、18年度予算で右横側面（海岸通り方面からの来訪者対応）に設置予定です。垂れ幕でもいいので裏側（船からの来訪者対応）への設置も要望しています。③**ライブラリー書籍類の複写対応化**です。科学館4階にある海事マニア向けライブラリーにおいて、書籍類のコピーができませんでした。新年度より実費負担で、図書館同様複写が可能となります。④**中央棧橋無料休憩所と「海猿」ロケ地をリンク**しました。棧橋デッキは海猿ヒーローとヒロインのランデブー場所となっています。⑤**中央棧橋屋上展望台の観光客PR** 中央棧橋ビルの各階エレベーター入り口に案内標示しました。



▲中央棧橋から直通路設置



▲正面玄関への目印看板設置



▲ライブラリーでの書籍複写化

ボランティア制度拡充で公益活動団体を新設！

谷本議員が要望していた体育文化団体へのボランティア団体登録拡大が実り、4月から「市民公益活動団体登録制度」として新たに生まれ変わりました。これにより子ども達への体育文化面の普及等で、公共会場使用料が免除されたり、広報紙の印刷機無料使用が認められます。

公共施設ネット会場予約を試験的導入 常連団体登録で使用料振込制度を提案

谷本議員が要望していた、公共施設会場使用におけるインターネット予約シ

ステムが18年度から導入。当面試験的に、オークアリーナ、中央体育館、総合スポーツセンター、中央公民館で実施されます。3月18日の予算特別委員会で谷本委員は、常連使用団体を登録し、使用料をわざわざ持参するのではなく、振り込みで可能とするよう更に要望しました。



▲生涯学習の中央公民館

公民館講座初心者優先方式を採用

公民館講座では、定員枠設定のため初心者が登録される確率が低くなっています。常連の中級者が再登録するからです。谷本委員が17年11月の決算特別委員会で改善を求めた結果、受付初日は初受講者のみを対象とする2段階方式を4月より開始しました。

呉市議会委員会原則公開を決定

谷本議員が初当選以来主張し続けて来た、呉市議会委員会の傍聴を含めた一般公開が、3月6日の議会運営委員会で決定しました。これまで非公開にして来たのは、圧力団体の傍聴で議員の意見が制約されるのがネックとなっていたからです。



▲委員会の場、後方に傍聴席

障害者バリアフリーリフォームで建築業者緩和

3級以上の身体障害者におけるバリアフリー・リフォームは、20万円を限度として公的補助されますが、呉市の登録業者でないと適用されません。谷本議員は「請け負い業者は個人事業者も多く、市の公共入札未登録業者が多い。彼らにも機会を与えるべきだ。」と制度の内規見直しを要求。その努力が実り11月30日、原則建築許可業者を条件に対象範囲を拡大しました。



▲30年来懸案工事が実現

東中央溢水防止貯水バイパス敷設

栄町商店街前今西通りの溢水問題で、地元の要望を受けた谷本議員が働きかけ、9月議会の補正で4千万円の予算を獲得。2ヶ年で8千万円を見込んでいます。街路の真下に貯水バイパスを敷設し溢水を防止する策で、5月末に1期工事が完成する予定です。

昭和西放課後児童会の部屋を拡張

昭和西小学校内にある留守家庭の鍵っ子を預かる放課後児童会に84名がひしめき、手狭になったため、谷本議員が働きかけ、4月より隣接の高齢者サロンの一部を共用とすることで決着しました。これにより高齢者と児童との触れ合いも更に促進されます。



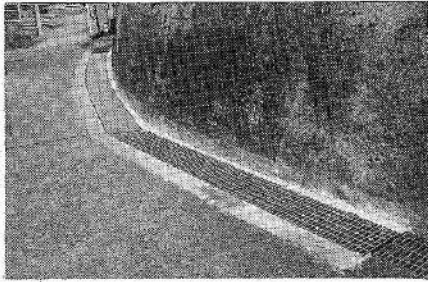
▲鍵っ子で賑わう児童会

〔平成17年度〕谷本誠一、市民の目線で陳情処理！

①上畑町グレーチングで市道拡幅効果

H17.6/3~5

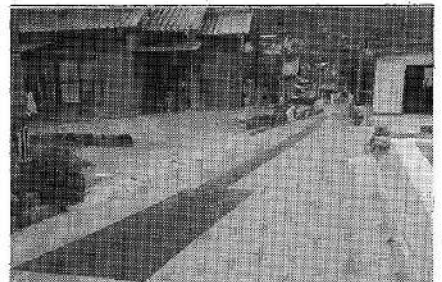
上畑町市道沿いの側溝にグレーチングを施し、狹隘道路への拡幅効果で、車両通行が容易に。



②郷原町車道集水升路敷設で溢水を防止

H17.6/13~15

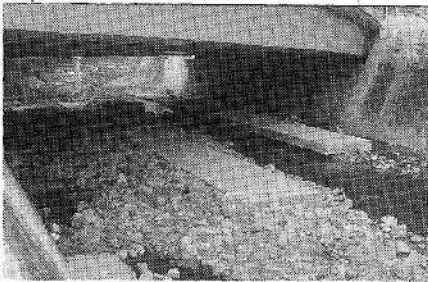
郷原町車道への溢水防止策で、地下に集水柵と導管を敷設し、冬季路面凍結を阻止し安全に。



③二河川河床整理に1600万円を獲得！

H18.1~3/22

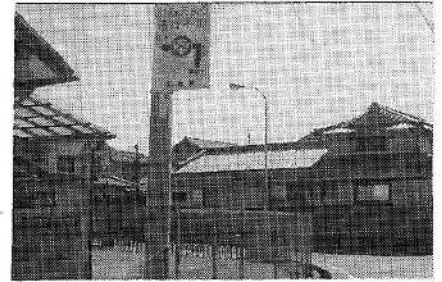
二河川中流押込、北原、金輪橋付近の河床を県の残予算1600万円で整理。18年度も確保予定。



④県道川尻安浦線起点に案内標識を新設

H18.2/10

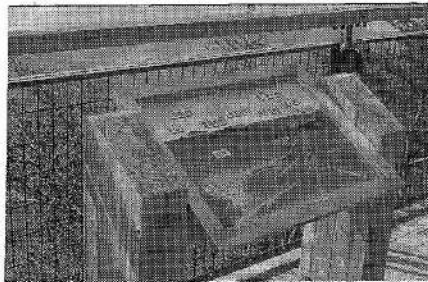
川尻からグリーンピアへの県道が七浦海水浴場以降は通行不能なことを告知する標識を設置。



⑤野呂山ハチマキ展望台標示板を修復

H18.3/27

野呂山中腹ハチマキ展望台で、島々を標示する銘板が色あせていたのを県予算20万円で修復。



⑥蔵本通りの歩道石畳を補修、安全に

H18.3/31

蔵本通りのガソリンスタンド前の歩道石畳が崩壊していたのを、歩行者安全確保のため補修。



後援会新会長に越智氏！

下采一彦後援会長の後を受け、4月6日の役員会で地元自治会長の

越智齊(ひとし)氏が満場一致で選任されました。新たに選出された幹事長と協力し、19年4月の選挙戦に臨むことで、下采氏は顧問に就任しました。

▲新会長 越智齊

温井ダム見学と温泉

17年10月16日、後援会秋の日帰り温泉旅行に107名が参加。昨年のグリーンピアに引き続き活況となりました。前座では元歌手、カラオケ教師、現役歌手が喉を披露し盛り上げました。



▲懇親会場で谷本市議挨拶



▲熱が入る谷本議員の講演

市政報告会に158名が結集！

17年5月22日、毎年恒例の市政報告会に158名が参集。谷本議員は、早くも大和ミュージアムによる経済効果を予想し、観光立市の幕開けを宣言。また教育経済副委員長としての実績を踏まえ、学童の立場で、早期学校統廃合の意義を訴えました。